

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科
課題研究	3単位	3年	必修	電気科

目標	工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。
授業計画	<p>4月・・・・・・・・・・グループ構成・課題の設定</p> <p>5月～11月・・・・作品製作・調査。研究・実験・実習・資格取得など</p> <p>12月・・・・・・・・・・研究報告書作成・研究発表準備</p> <p>1月・・・・・・・・・・研究報告書作成・研究発表準備・研究発表</p> <p>今年度の課題（8種）</p> <p>（SDGsを取り入れた物作り、工作課題の製作、ロボット競技コートとマイコンカーの製作、加工機を使ったプロダクトデザイン、オリジナルコースター製作、micro:bitを使ったプログラミング、加工機を用いた作品作り）</p>
評価の観点	<p>（1）評価は1，2学期が100点法（素点）、3学期が5段階評価で出されます。</p> <p>（2）評価の規準としては、課題研究作品（作品、レポート等）、学習・作業態度、出席状況をみます。</p> <p>（3）34点以下は単位保留となります。</p> <p>（4）①「興味・関心・態度」・・「出席状況」、「授業での取り組み」で評価します。</p> <p>②「思考・判断」・・・・・・・・「授業への取り組み」、「研究報告書」で評価します。</p> <p>③「技能・表現」・・・・・・・・「授業への取り組み」、「研究報告書」、「研究発表」で評価します。</p> <p>④「知識・理解」・・・・・・・・「授業への取り組み」、「研究報告書」で評価します。</p>
履修上の注意	<p>※実習同様、危険な工作機械を使用する作業を伴うことがあるため、実習服の着用を義務とする。また、安全に十分留意し授業に臨んでもらいたい。</p> <p>※使用する教室等が複数ある場合には、他授業に支障をきたさないよう、各教室の清掃、整理・整頓に努めること。</p>

教科書

--

科目全体の評価の観点と趣旨

関心・意欲・態度	学習活動に積極的に参加しているか。 安全作業に適した服装（学校指定作業服）をしているか お互いに協力しながら、作業しているか。	・出席状況 ・学習・作業態度
思考・判断	内容を理解して、実験・研究を行っているか。 工具、工作機械や測定機器を適切に判断し、使用しているか。 事故防止のための規則・ルールを守り、行っているか。 工具・工作機械を適切に使用し、工作物の加工ができてい るか。	・観察力等 ・各種機器の活用 能力等
技術・表現	測定器を適切に使用し、正しい測定ができたか。報告書を 作成できたか。 製作物を完成できたか。	・創意工夫 ・機器活用能力 ・文章表現力
知識・理解	作成した報告書の内容・結果を理解できたか。 各分野の基礎的技術を体験し、理解できたか。	・作品内容 ・研究報告書

評価の方法

各教科の評価は1，2学期が100点法（素点）、3学期が5段階評価で出される。
評価の規準としては、課題研究作品（作品、レポート等）、学習・作業態度、出席状況をみま
す。

課題作品 40%	学習・作業態度 30%	出席状況 30%
----------	-------------	----------

評価記載方法 ・100点法 ・5段階評価	評価内容	100点法	5段階評価
	特に高い程度	100－85	5
	上と中の中間	84－70	4
	ほぼ達成	64－55	3
	中と下の中間	54－35	2
	特に不十分	34－0	1